

昭和34年4月21日第三種郵便物認可 平成22年6月17日発行(木曜日発行)(6月10日発売)第52巻第23号

# 週刊文春

6月17日号 定価350円





を実現」(三井さん)  
第五位はすっきりとしたクリア果汁に果実からしぼったままの混濁果汁を加えた「赤りんご青りんご」(グリコ乳業)。ゴールドデンドリシヤスの香りが自慢だ。「甘みのなかにコクが感じられる赤りんご、青りんごの酸味のバランスがちょうど良く仕上げられている」(三井さん)  
「クセがなく、さっぱりした味だがコクも果汁感も充分」(久須美さん)  
第六位は食物繊維をはじめ

め、鉄やカリウムなどの不足しがちなミネラルを補給できる「サンスイートブルー」果汁100%」(ポッカコーポレーション)。「良質のブルーベリーを使用したフルーツジュース。ブルーベリーは豊富なビタミン類をバランス良く含んでいます。百六十グラムに約六個分のブルーベリーが使われている健康飲料です」(ケンコーコム)  
「やや苦味がありますが、ドロドロ感が少ないので飲

みやすいですね」(久須美さん)  
第七位は厳選されたパイナップルを使用した「Dole バイナップルジュース100%」(メグミルク)。「パイナップルの酸味がやわらかく、甘みと酸味のバランスが秀逸。パイナップルのイガイガした感じも少ないところがいいですね」(河森さん)  
第八位は夏の果実として代表的なパイナップルをメインに使った期間限定発売中の「トロピカーナ 100%

<b>1位 POM ポンジュース</b> (えひめ飲料)	さわやかな香りのオレンジ果汁と、酸味と甘みのバランスが良い国産温州みかん果汁をブレンドしている。身体にやさしく、味わい豊かな果汁100%ジュース。147円 (350ml)。
<b>2位 Welch's グレープ100</b> (カルピス)	濃厚な味わいで、すっきりとした後味が特徴。ぶどうのなかでもポリフェノールを多く含むアメリカ産コンコード・グレープをぜいたくに使用している。121円 (180g)。
<b>3位 ビタミンフルーツ 熟ミックス</b> (伊藤園)	りんご、オレンジ、ぶどう、グレープフルーツの4種類の果実に人気の高い白桃を加えることで、熟した果実の甘みをより強めた。糖度11度で仕上げた1本。147円 (350ml)。
<b>4位 ビタミンフルーツ 熟りんご</b> (伊藤園)	酸味と甘みが特徴のりんご「ふじ」を主体に使用している。糖度11度の完熟りんごの味わいが楽しめる。1本あたりにビタミンCを250mg含んだ栄養機能食品だ。147円 (350ml)。
<b>5位 赤りんご青りんご</b> (グリコ乳業)	甘くコクのある赤りんごとさわやかな酸味の青りんごをブレンド。新たにゴールドデンドリシヤスとふじの混濁果汁を加えることで、さらに香り高い味わい。239円 (1000ml)。
<b>6位 サンスイート ブルー果汁100%</b> (ポッカコーポレーション)	世界で親しまれている完熟ダジャン種の厳選ブルーベリー果汁をジュースで味わえる。砂糖、食品添加物を使用していないので自然な甘みを楽しむことができる。158円 (160g)。
<b>7位 Dole バイナップルジュース100%</b> (メグミルク)	世界各地に多くの拠点を持つDoleがセレクトした果実感たっぷりのパイナップルをおいしく搾った本果果汁100%のジュース。口当たりが良く飲みやすい。100円 (200ml)。
<b>8位 トロピカーナ 100%ジュース</b> (ケルビノ)	夏の果実として代表的なパイナップルに加え、甘みの強いバナナとフルーティーな香りのピンクグアバをブレンド。冷涼感がありつつ、しっかりとした甘い味わい。120円 (280g)。
<b>9位 マルカイ ふじりんごジュース</b> (マルカイコーポレーション)	甘みの強い信州産ふじりんごをそのままジュースにした一品。水や砂糖などの添加物を一切加えずに作り上げているので、香り豊かな本物の味を楽しめる。735円 (1000ml)。
<b>10位 ミッツメイト 朝の健康果実ピンクグレープフルーツ・ブレンド</b> (コナテ)	「グレープフルーツの酸味が効いているので、朝食時に一緒に飲むと目が覚められる。もちろん、甘さも充分にあるのでおいしくいただける」(久須美さん)。120円 (280g)。

調査方法 果汁100%ジュースに詳しい選者におすすめの天然果汁100%ジュースを選出してもらい編集部で集計した。選者は河森理恵さん(フードライター)、久須美雅士さん(All About「コンビニグルメ」ガイド)、ケンコーコム(健康食品通販サイト)、三井愛さん(ジャパン・フードコーディネーター・スクール講師)※五十音順

ジュースパイナップルブレンド」(ケルビノ)。「パイナップル、バナナ、ピンク

グアバをブレンド。バナナの甘みとパイナップルの酸味がほどよくミックスされています」(久須美さん)  
第九位は「マルカイ ふじりんごジュース」(マルカイコーポレーション)。「信州産で甘みの強いふじりんごをそのまま搾ってジュースにした果汁100%のりんごジュース。添加物不使用で、香り豊かな本物の味を楽しめますね」(ケンコーコム)  
第十位は表の通り。みかん、ぶどう、りんごにパイナップルまで。様々な種類が取りそろえられた果汁100%のジュース。さてあなたのお好みの味はどれですか?

## 今週のBEST10

This Week Ranking

連載 第97回



## おすすめの天然果汁100%ジュース

これからもっと暑くなると、キリリと冷えた天然果汁100%のジュースがますますおいしくなる。様々なフルーツを使ったものがあるなか、あの国産果物を使ったジュースが1位に輝いた。

構成 大平明 イラストレーション 渡辺鉄平



フルーツたっぷり

さわやかな1杯

## 食生活を気にかける健康志向の高まりで人気

濃厚な味わいが特徴の果汁100%ジュース。近年は街中でジューススタンドを目にする機会も増え、食生活を気にかける健康志向の高まりを受けて人気となっている。そこで、今回はフルーツを使った果汁100%のジュースをランキングする。第一位は「愛媛のまじめなジュース」のCMでもおなじみの老舗ブランド「POM ポンジュース」(えひめ飲料)。なんと全選者が高評価だった。

スクール講師・三井愛さん「日本における、みかんジュースのスタンダード。酸味が少ないので飲みやすい」(All About「コンビニグルメ」ガイド・久須美雅士さん)  
絶妙な酸味のバランスを評価するコメントが多く寄せられるなか、フードライターの河森理恵さんは、「安心できるおいしさで、つつい飲みたくなる味わいが魅力」と、長きに渡って安定しているおいしさを絶賛。

ノールを多く含んでいる紫ぶどう(コンコード種)を使用。果実本来の濃厚なおいしさが楽しめる」(ケンコーコム)  
第三位はりんご、オレンジ、ぶどう、グレープフルーツ、白桃の果実を組み合わせた「ビタミンフルーツ熟ミックス」(伊藤園)。「熟したフルーツのまろやかな甘みと新たに加えられた白桃の華やかな香りがマッチ」(三井さん)  
「りんごの酸味や白桃の濃厚な甘みなどがブレンドされ、満足感の高い味わい。一日に必要なビタミンCがとれます」(河森さん)  
第四位は同じシリーズから、酸味と甘みが特徴のりんご「ふじ」を使った「ビタミンフルーツ 熟りんご」(伊藤園)。「りんごの果汁が濃厚で、香りもよい。また、酸味が抑えられていて飲みやすい」(河森さん)  
「完熟りんごを使用することで濃厚でまろやかな甘み

「とにかくブドウが濃いです。重厚感のある飲みごたえだが、後味は意外にさっぱりしている」(河森さん)  
「しっかりとしたぶどうの深い味わいが楽しめる。渋みが抑えられているので子供でも飲みやすい」(三井さん)  
「ぶどうの中でもポリフェ

**その科学が成功を決める**

英国ハートフォードシャー大学教授  
リチャード・ワイズマン博士

木村博江 [訳] ●定価1700円(税込)

……科学が実証した自己啓発本の真髄  
SECOND S Think a little Change a lot

それでも自己啓発本を信じますか?

文藝春秋 〒102-8008 東京都千代田区紀尾井町3-23  
Tel.03-3265-1211